

記入例

目的：農業用倉庫

四日市市長 あて

農地法第4条第1項の規定による許可申請書

令和〇〇年 〇〇月 〇〇日

申請者 氏名 □□ □□

住所 四日市市〇〇町〇番〇号
(申請代理人) 氏名 行政書士 〇〇 〇〇
電話 059-000-0000

下記のとおり農地を転用したいので、農地法第4条第1項の規定により許可を申請します。

記

1.申請者の住所等		住 所										
四日市市〇〇町〇〇〇〇番地												
2.許可を受けようとする土地の所在等	土地の所在	地番	地目		地積 (㎡)	耕作者の氏名	市街化区域・市街化調整区域・その他の区域の別					
	四日市市〇〇町字〇〇	1000	田	田	300	□□ □□	市街化調整区域					
	以下余白											
	必ず記載											
計	300㎡ (田 300㎡ ・ 畑 ㎡ ・ 採草放牧地 ㎡)											
3.転用計画	用途	事由の詳細										
	(1) 転用の事由の詳細	農業用倉庫	現在使用している農業用倉庫は老朽化が進み、また狭いため、当該申請地に農業倉庫及び籾の乾燥施設として新設し使用したいため。なお現農業用倉庫は取り壊す予定です。									
	(2) 事業の操業期間又は施設の利用期間	・令和 年 月 日		から 永年間								
	(3) 転用の時期及び転用の目的に係る事業又は施設の概要	第1期 (着工 許可あり次第～令和〇年〇月〇日)		第2期 (着工 ~)		合 計						
工事計画	名称	棟数 数量	建築物 工作物 面積(㎡)	所要面積 (一体利用地含) (㎡)	名称	棟数 数量	建築物 工作物 面積(㎡)	所要面積 (一体利用地含) (㎡)	棟数 数量	建築物 工作物 面積(㎡)	所要面積 (一体利用地含) (㎡)	
敷地整備				300 ()				()			300 ()	
※一体利用地がある場合、所要面積欄下段の()内に全体面積を記載すること	建築物	農業用倉庫	1	201.90				()	1	201.90	()	
	工作物			()				()			()	
	計		1	201.90	()			()	1	201.90	()	
※駐車場や資材置場は工作物の欄に記載すること	備考	実測面積 301.11㎡ (測量しない場合は記載不要) 建ぺい率 % (住宅のみ記載)										
4.資金調達についての計画	事業費 土地整地費 10万円 調達方法 自己資金 100万円 倉庫建築費 1,300万円 借入金 3,210万円 籾乾燥設備 2,000万円 合計 3,310万円 合計 3,310万円											
5.転用することによって生ずる付近の土地・作物・家畜等の被害防除施設の概要	(記入例) ・取水しないため、汚水及び生活雑排水はありません。 ・雨水排水は、最終雨水枡を設置して、南側の既設道路側溝に放流します。 ・土地造成は、盛土(約〇.〇m)、切土(約〇.〇m)を行います。(土地造成は、整地のみです。) ・東側、西側、北側にはコンクリートブロック(3段積)を施工し、土砂及び雨水の流出を防止します。 取水・排水・土地造成の計画について詳細に記載											
6.その他参考となるべき事項	都市計画法に基づく許可の要否 (不要) ・ 要 (第29条開発許可 ・ 第43条第1項建築許可 年 月 日 申請) その他法令に基づく許可の要否 (不要) ・ 要 (道路工事施工承認 ・ 道路占用 ・ 公共物加工 ・ 公共物使用 ・ () 年 月 日 申請) ・ 令和〇年〇月〇日 農振法に基づく農用地区域の用途区分は農業用施設用地に変更されています。 ・ 代替地について検討しましたが、申請地以外に適当な土地は見つかりませんでした。 ・ 隣接農地の所有者、耕作者及び地元自治会には建築計画について説明を行い、各々了解を得ています。 ・ 万一、周辺農地等に被害を及ぼしたときは、譲受人が責任をもって解決します。 申請地が第2種農地の場合に記載 必ず記載											